



Google マップで訪日観光客を有田町へ

産官学連携で観光 DX の全国モデル実証実験

有田町は、東京理科大学 経営学部 国際デザイン経営学科（森本千佳子 准教授）および株式会社 iRuc（東京都千代田区、代表取締役：東 弘樹）と連携し、訪日観光客向けの観光 DX に関する実証実験を実施しました。

本実験では、Google マップのビジネスプロフィール（以下、GBP※）を活用し、観光施設や店舗の情報発信力を高めるとともに、クチコミの活用を通じて、訪日観光客の誘致効果を検証しました。

※GBP：Google マップや Google 検索上に観光施設や店舗の情報を表示・管理できるツール。施設情報や PR 情報、クチコミを活用することで、訪日観光客へのアピールが可能となる。

実証実験の背景と目的

観光庁の「観光 DX による観光地の再生と高度化」の方針に基づき、有田町の観光業活性化を目的として実施。有田焼をはじめとする地域資源の魅力をデジタルで発信し、特に訪日観光客をターゲットにしたプロモーションを強化しました。

Google マップ GBP の最適化に加え、クチコミ活用 SNS 連携などを実施し、デジタルを活用した観光誘致の可能性を検証しました。

実証実験の内容

- 期間：2024年10月～2025年02月
- 実施場所：佐賀県有田町内の観光施設・商業エリア
- 実施内容：クチコミの分析と活用について SNS 連携強化など
- 店舗数：観光関連施設 8 店舗

実証実験の結果と得られた知見

Google マップを活用した観光 DX は、訪日観光客の誘致に有効であることが確認されました。

- 観光施設の視認性向上：GBP の最適化により、検索結果での露出が増加
- 東京理科大学による分析結果：生成 AI を用いた情報発信の効果測定を 4 週間にわたり行った。その結果、①情報発信の強度向上、②クチコミ投稿（ポジティブ）、③最新情報欄に写真入り投稿（多言語）などにより、GBP のインプレッションが向上することが判明。
- 株式会社 iRuc による分析結果：有田町内のクチコミの解析により、言語別に、業種（飲食・宿泊・陶磁器販売）などに関して、興味・関心・評価が異なることが判明。顧客対応をより細分化することで、顧客満足度を向上させることが可能。

今後の展開と課題

- クチコミの活用促進と情報発信の最適化：町全体の情報発信力を高めるため、クチコミの活用を促進。訪日観光客が有田町の魅力を事前に知る機会を増やし、円滑な受け入れ環境を整備するとともに、観光誘致の強化を図ります。
- イベントでの DX 活用：有田陶器市などの大規模イベントでは、Google マップや SNS を活用し、観光客や町民が自然に情報を発信できる環境を整備。クチコミや投稿を可視化し、町全体の観光情報の発信力を高めます。
- 有田町役場の GBP：公式サイトに観光情報などを掲載することで、観光客への情報発信には効果的であると考えられます。
- 訪日観光客クチコミの影響力：訪日前の情報収集には Google マップが重要であり、有田町全体のインプレッション向上にあわせ、有田町の認知度もアップするものと思われる。

有田町長コメント：

有田町では、コロナ禍後の観光業の再生へ「通年観光・インバウンドの拡大」を進めています。本実証実験を通じて、有田焼の魅力をより多くの訪日観光客に届けるための新たなデジタル戦略を目指します。今後も取り組みを発展させ、地域の価値向上を目指します。

本件に関するお問い合わせ先

有田町 商工観光課 担当：仁戸田将英 TEL:0955-46-2500

商号 : 東京理科大学 経営学部 国際デザイン経営学科 森本研究室
所在地 : 〒102-0071 東京都千代田区富士見 1-11-2
公式サイト : <https://www.tus.ac.jp/>

商号 : 株式会社 iRuc (アイルク)
代表取締役 : 東 弘樹 博士 (工学)
所在地 : 〒101-0032 東京都千代田区岩本町 3-5-8 岩本町シティプラザビル 9F
設立 : 2023 年 7 月 12 日
資本金 : 10,000,000 円
事業内容 : ①クチコミ解析による店舗支援 SaaS 事業

②クチコミ活用コンサルティング

- クチコミを活用した店舗改善
- クチコミを活用した地方創生
- ネガティブなクチコミを活用したブランディング

公式サイト : <https://iruc.co.jp/>
問い合わせ先 : info@iruc.co.jp



iRuc 企業サイト